



JTOWER

Work at JTOWER

2025年新卒向け



目次

1. ビジョン・行動指針
2. 会社概要・事業内容
3. データでみる はたらく人
4. はたらく環境
5. 新入社員研修

JTOWER

ビジョン・行動指針

**Infra-Sharing
Services
from Japan
Lead the World**

1-1. JTOWERのビジョン

日本から、世界最先端のインフラシェアリングを。

日本は、通信インフラシェアリングの分野においては世界で後発です。

2012年、私たちは“インフラシェアリング”という言葉も一般的ではなかった日本でこの事業を立ち上げました。

海外のインフラシェアリング事業者が“やっているようなこと”ではなく、“やっていないようなこと”をやる。

世界的にみてもネットワーク品質が高い日本の携帯インフラの領域で鍛えられながら最善を尽くしたサービスを提供する。

通信事業者様、不動産事業者様、協力会社様をはじめとした全てのステークホルダーに対して誠実に対応する。

常に自己変革を行い、新しいこと、世界展開にもチャレンジする。

技術、サービス品質、ビジネスモデルといった面で“世界最先端”を追求する。

その結果として、世界から模範とされるようなインフラシェアリングを提供し、社会が必要とする未来をつくっていく。

これが、私たちの追い求めるビジョンです。

1 - 2. JTOWERの行動指針

1	常に誠実である	お客様、お取引先、同僚等、当社のあらゆる関係先に対して、 誠実に、誠意をもった姿勢で向き合うこと。 そして、常に、自分自身にも、誠実であるか問いかける。
2	今に満足せず挑戦する	高い志を持ちながら、現状に妥協せず、挑戦していく。 成功も失敗も学びに変え、日々成長を目指す。
3	早く、行動にうつす	動き出すまでの時間を、限りなくゼロに近づける。 どんなに価値のあることでも、取り組まなければ意味がない。
4	結果を出すまでやりきる	自分の仕事は、責任感を持って結果を出すまでやりきる。 最後の最後まで、気を抜かない。
5	助けを求める	困ったとき、苦しいときには周りに声をかけ、サポートを求める。 支援を求められ、それに応えないメンバーは当社にはいない。 だから気軽に。

JTOWER

会社概要・事業内容

**Infra-Sharing
Services
from Japan
Lead the World**

2-1. 会社概要

会社名	株式会社JTOWER
設立	2012年6月
所在地	東京都港区南青山2-2-3
従業員数	連結従業員数 222名 単体従業員数（派遣社員等含む） 163名 単体従業員数（正社員のみ） 113名
資本金	80億円
事業内容	国内外における通信インフラシェアリング 及びその関連ソリューション提供

(2023年9月末時点)

代表取締役社長

田中 敦史

Atsushi Tanaka



ゴールドマン・サックス証券株式会社勤務の後、イー・アクセス株式会社（現ソフトバンク株式会社）の設立に参画。同社およびイー・モバイル株式会社（現ソフトバンク株式会社）CFO、経営企画担当役員を経て、2012年、株式会社JTOWER設立。携帯電話の設備を一本化するインフラシェアリングを主軸に様々な関連サービスを展開し、2019年に東証マザーズ（現在はグロース市場）上場。5Gをはじめ、未来を見据えたサービス提供も積極的に進めている。

2-2. 事業内容

創業から11年、国内インフラシェアリングのパイオニアとして市場を創造

2012	2014	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
6月 JTOWER 創業	9月 国内IBS事業 商用サービス 開始	7月 海外IBS事業 ベトナム進出	10月 国内タワー事業 参入表明	7月 NTT(持株会社) と資本業務提携 12月 東証マザーズ へ上場	10月 5G屋内 インフラシェアリング ソリューション の提供開始	5月 KDDIとの 資本業務提携 NTTへの 追加割当増資 7月 NTT西日本からの タワーカーブアウト 基本契約締結 10月 楽天モバイルとの 資本提携 11月 NTTドコモとの資 本業務提携	3月 NTT東日本 NTTドコモからの タワーカーブアウト 基本契約締結 11月 タワーカーブアウト に関する資金調 達の契約を締結 (SPC1)	3月 タワーカーブアウト に関する資金調 達の契約を締結 (SPC2) 9月 NTTドコモから 追加の タワーカーブアウト 基本契約締結

2-3. 事業内容

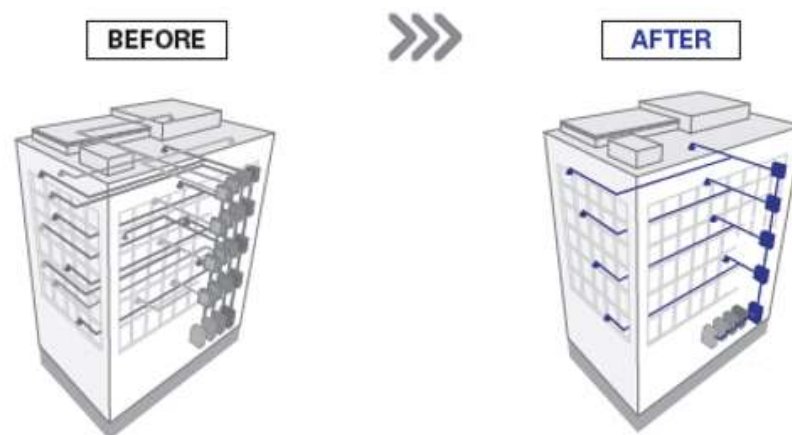
JTOWERは、携帯キャリアの通信インフラを共用化し、コスト、工事回数、資材、消費電力などを削減します
それにより、携帯キャリアはサービス競争に専念できます

屋外タワーシェアリング



屋外基地局を設置するための
鉄塔、ポール等の設備を共用化

屋内インフラシェアリング



建物内の電波環境整備に必要な
アンテナ、配線、中継装置等の設備を共用化

詳しい事業紹介はこちら：<https://www.jtower.co.jp/recruit>

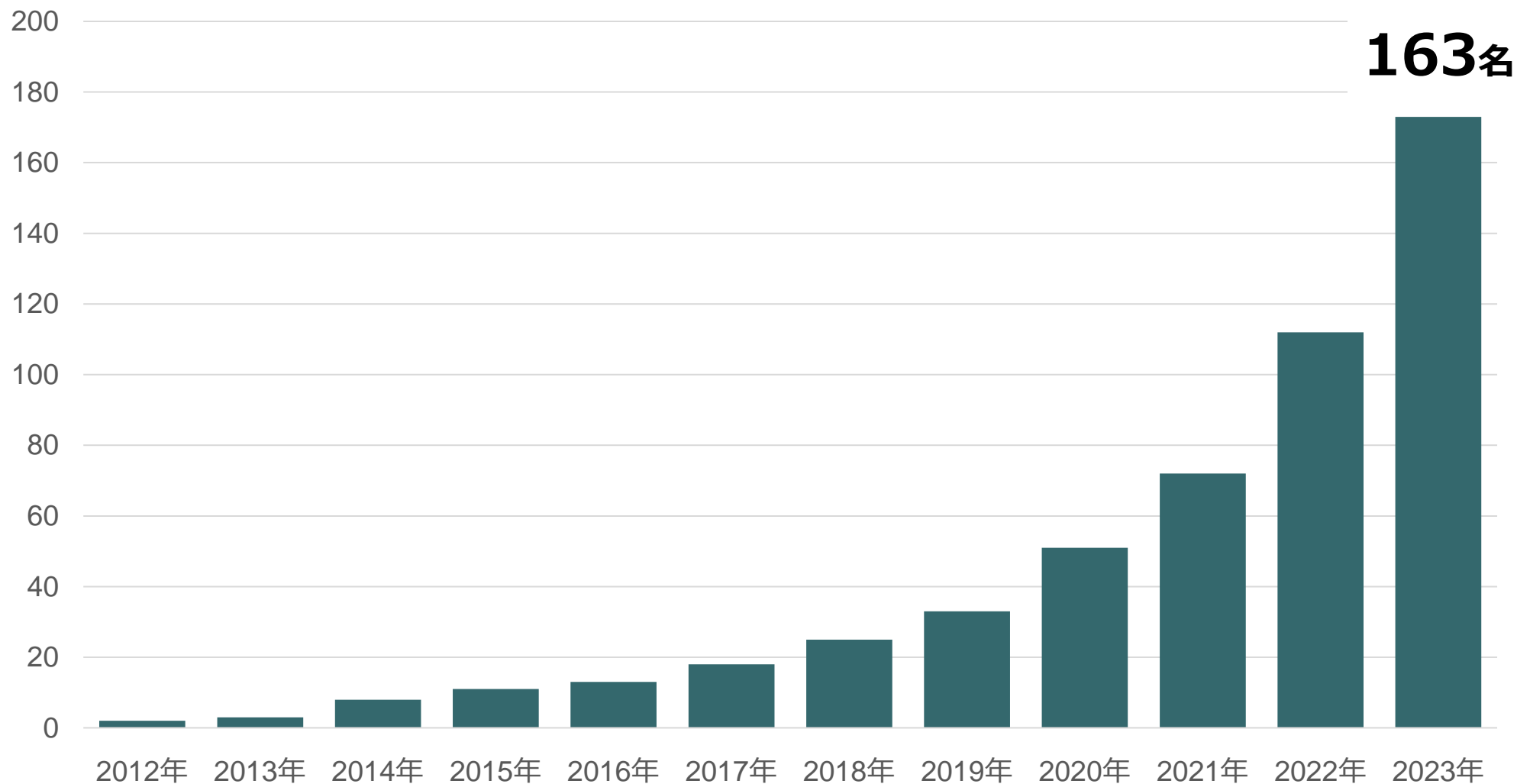
JTOWER

データでみる はたらく人

**Infra-Sharing
Services
from Japan
Lead the World**

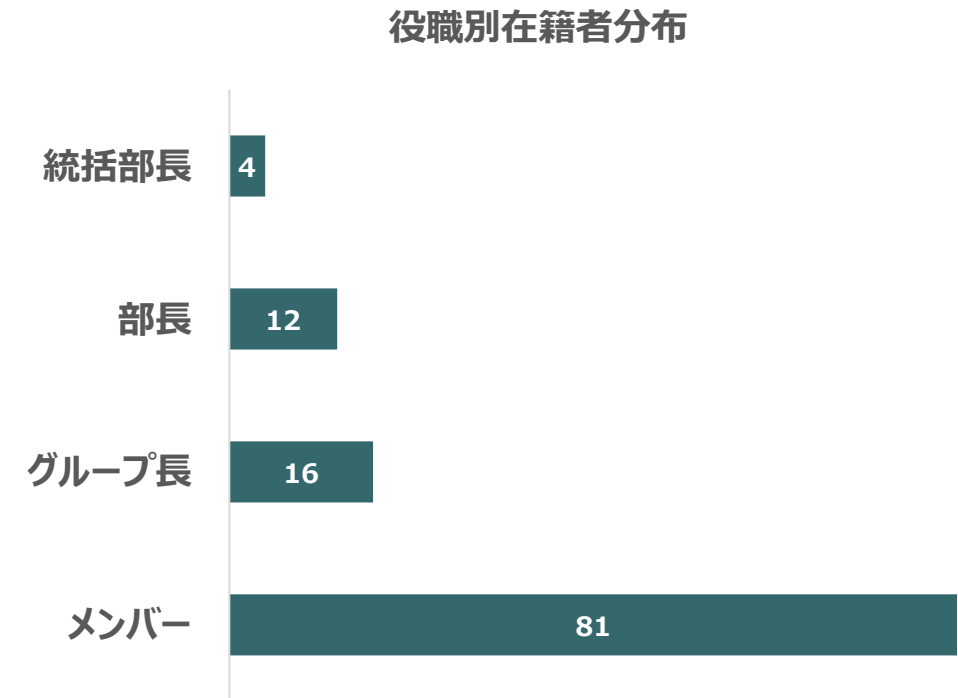
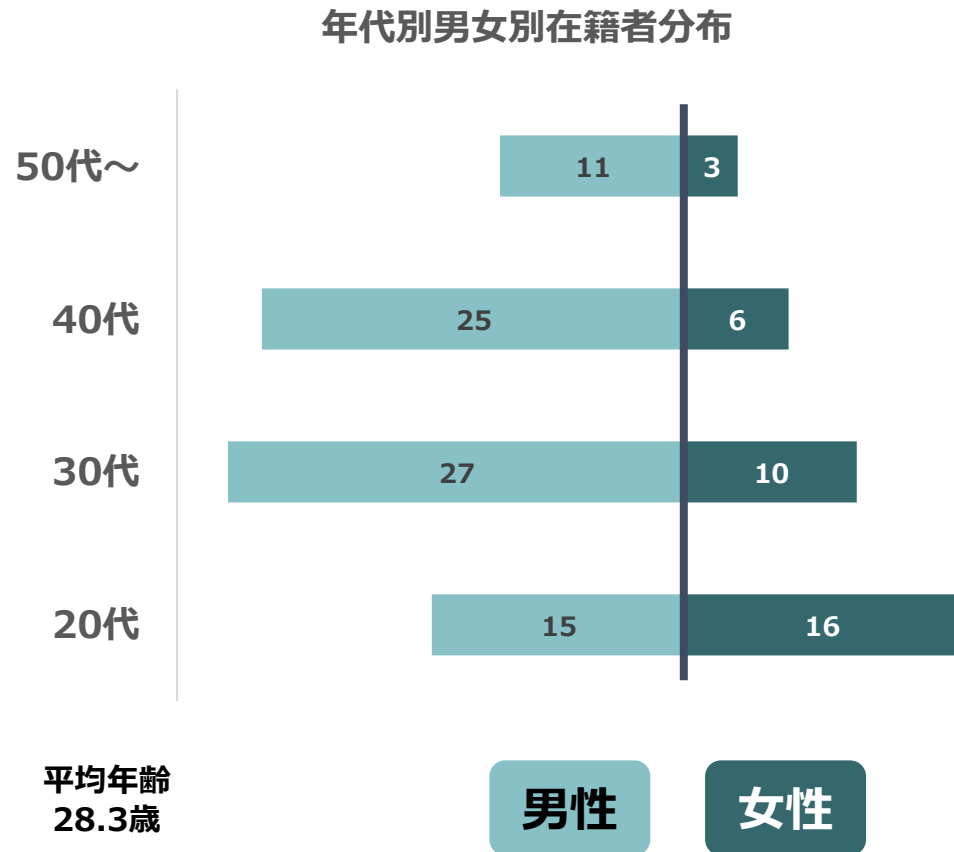
3-1. 社員数 ※派遣社員等含む

単位：名

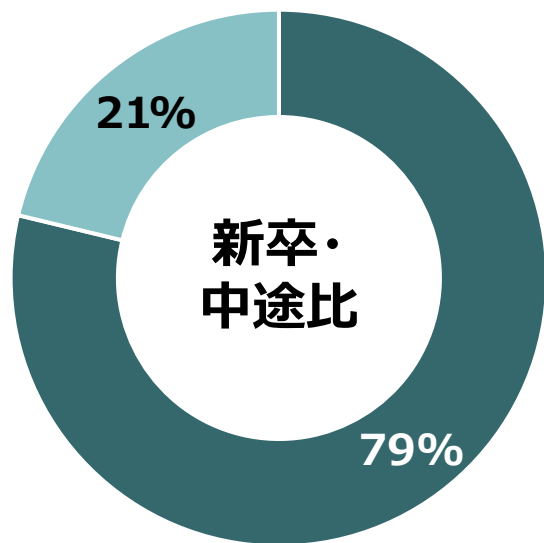


2023年9月30日時点

3-2. 社員数（年代・男女・役職） ※正社員

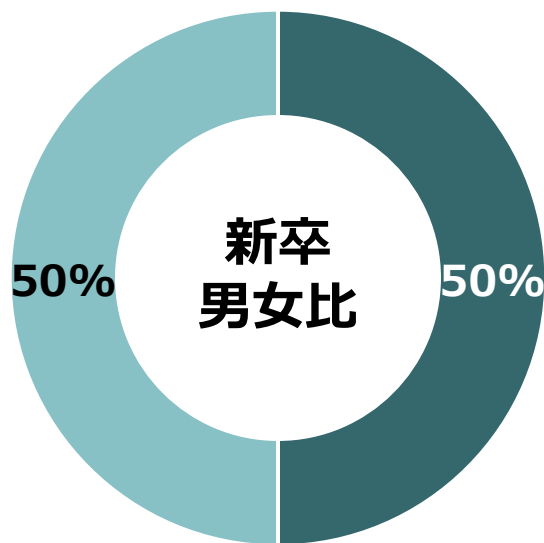


3-3. 社員比率 ※正社員



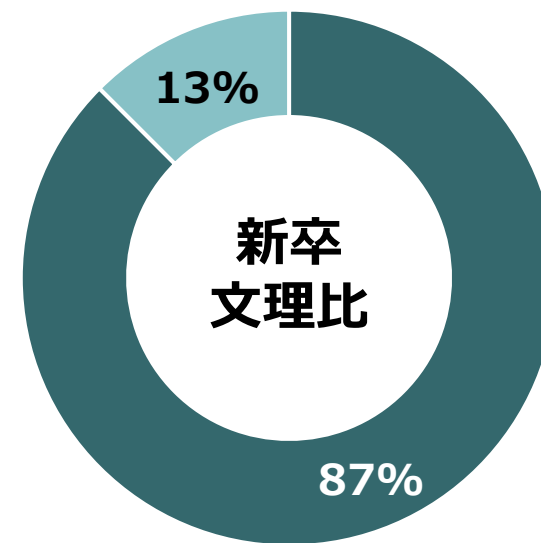
新卒

中途



男性

女性



理系

文系

3-4. 拠点一覧

大阪オフィス



大阪 : 5名



SPN : 59名

初任配属先 (100%)

東京本社
2022年7月移転



東京 : 108名

3-5. 新卒社員が活躍している配属先



3-6. 数字で見るはたらき方

有給休暇取得率

平均 **67.2** %

お休みも取りやすい雰囲気があります

残業時間

平均 **31.7** H/月

メリハリのついた働き方をしています！

産休取得・復帰率

100 %

もちろん、100%です

年間休日

124 日

プライベートな時間も大切にしています

勤続年数

平均 **3.3** 年

最近入社したメンバーが多くいます

JTOWER

はたらく環境

**Infra-Sharing
Services**

**from Japan
Lead the World**

4-1. はたらく環境の考え方

社員の声からも制度が決まっていく会社です

JTOWER委員会（ボトムアップ提案制度）

「JTOWERが今よりいい会社になる」ことをミッションに、部門横断の若手社員を中心に構成される委員会。1年間の任期中に、施策を検討し、経営プレゼンを経て実運用に向けた詳細検討へと進めます。社員自らが会社に変革をもたらすボトムアップの活動です。



4-2. はたらく環境の情報①

ハイブリッドワーク



対面でのコミュニケーション機会とともに、社員一人ひとりのライフスタイルを大切にするという考えのもと、週3日のオフィス出社をベースに、在宅勤務を組み合わせた働き方を自由に選択できます。

フリーアドレス



オフィスは完全フリーアドレスで、その日の業務内容に合わせて好きな場所で仕事ができます。「Focus Area」、「Physical Area」、「Café Area」など、様々なスペースを用意しています。

Go to Lunch!



社内のコミュニケーション促進を目的に、オフィス出社時の2人以上でのランチ費用を補助する制度です。
(週1回)

Go Out!



部門を越えたコミュニケーション活性化を目的に、業務外活動の費用を補助する制度。フットサル、サーフィン、マラソン、キャンプ、ゴルフ、登山といったアクティビティに加え、懇親会にも広く活用されています。
(月1回)

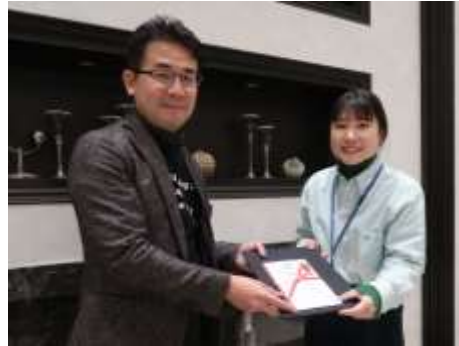
4-3. はたらく環境の情報②

全社会



年度の始まりと中間期に行う全社方針や事業進捗の共有に加え、月1回、オンラインにて事業トピックスや入社者の紹介等を行う全社の共有会を実施しています。

JTOWER行動指針賞



JTOWERの行動指針を体現している社員を表彰する制度。全社員から行動指針を体現している具体的な行動やエピソードによる推薦を募り、この社員推薦をもとに受賞者が決まります。

社長ランチ会



社長との小規模なランチ会を継続的に開催しています。社員からの様々な質問に社長がざっくばらんに回答し、やりとりの一部はレポートとして社内ポータルでも公開する、オフライン／オンラインを融合した企画です。

部内 de 懇親会



部内の親睦を深める目的で行われる懇親会の費用を補助する制度です。
(年2回)

JTOWER

新入社員研修

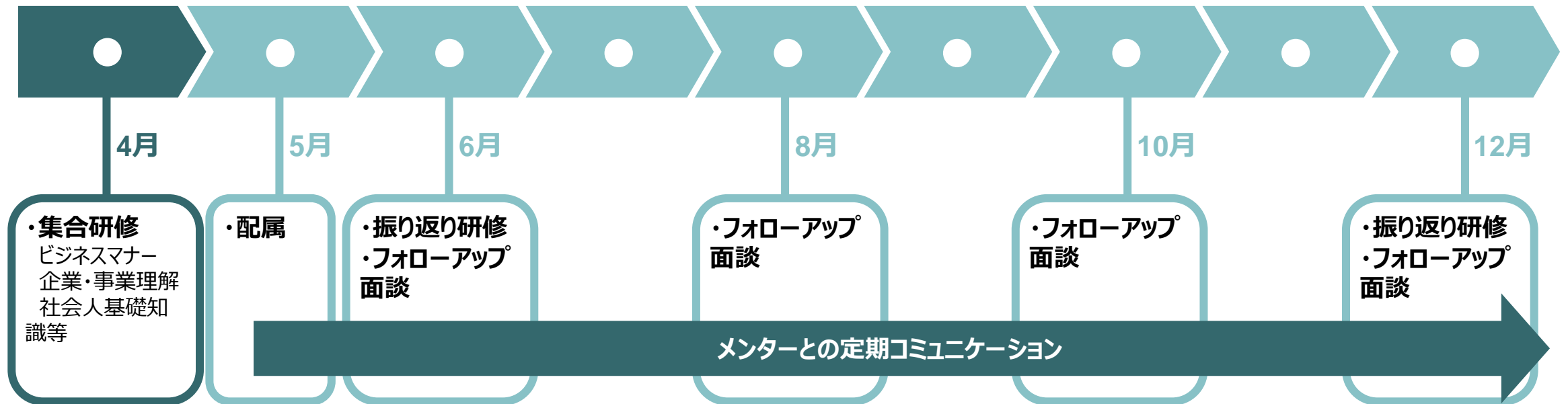
**Infra-Sharing
Services**

from Japan

Lead the World

4-1. 入社後の流れ

一人立ちを目指して、全社でバックアップします



日本から、
世界最先端の
インフラシェアリングを。

JTOWER

